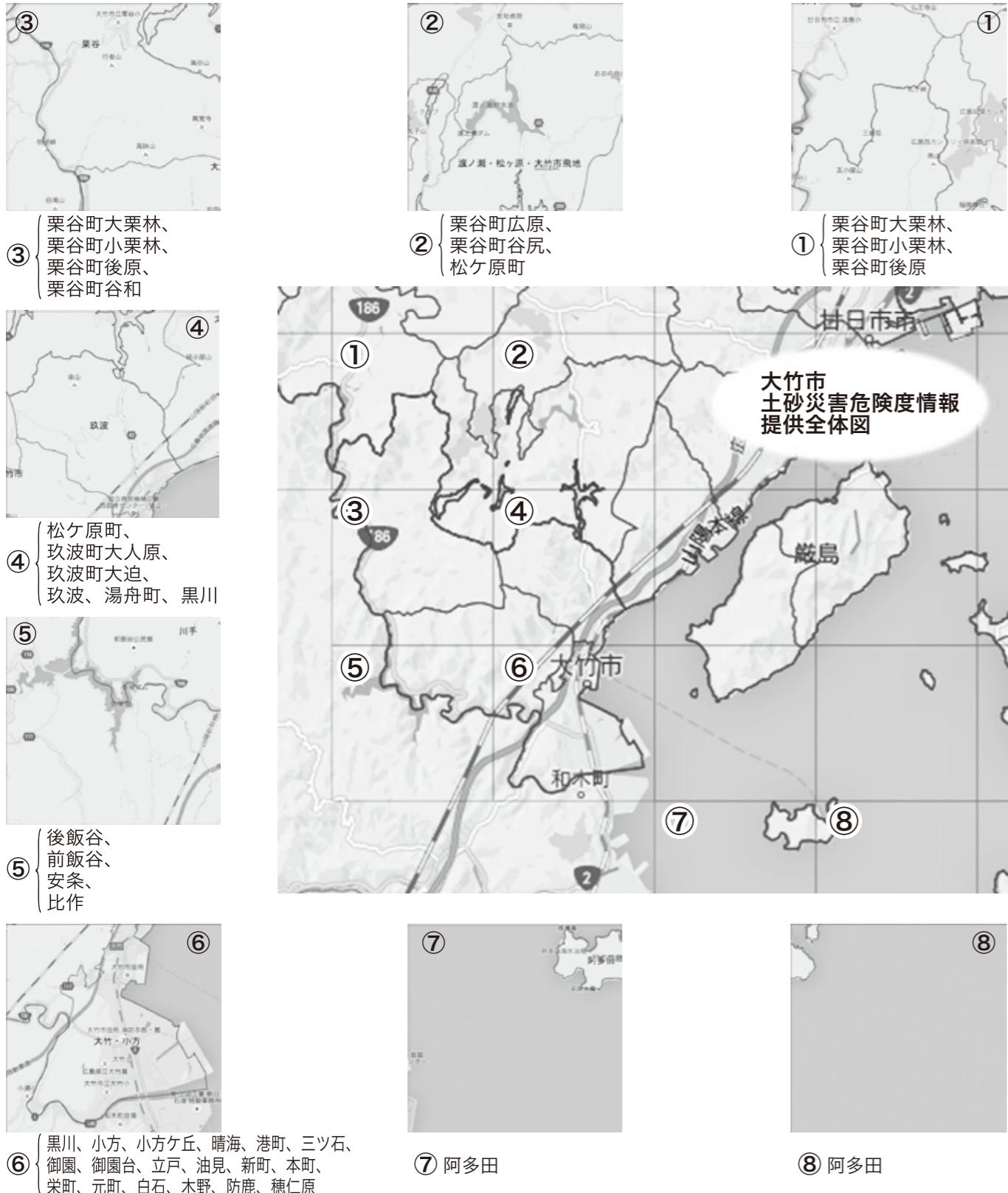


土砂災害 危険度情報って何？



大竹市を5km四方に区分して各地域の土砂災害の危険度が色分けされます。

危険度情報の色分けは、段階的にオレンジ色、ピンク色、赤色となっており、赤色になると土砂災害の危険度が特に高くなります。



**危険を察知したら
早めの避難行動を**

避難行動とは、「命を守るために行動」です。「避難」と言うと一般的に指定された避難場所へ移動するというイメージがありますが、市の発令する「避難勧告」などの対象とする避難行動は、次のようなものであります。

① 指定避難場所への移動
②（自宅から）安全な場所（公園、親戚や友人の家など）への移動
③ 近隣の高い建物への移動
④ 建物内の安全な場所への退避

指定避難場所へ移動するなどの「立ち退き避難」①・②③は、河川のはん濫などによる浸水や家屋の喪失の恐れ

がある場合、土砂災害の危険区域で土石流や崖崩れによつて家屋が被害を受ける恐れがある場合などです。しかし、避難勧告などが発令されていても、すでに大雨で外に出ることが危険な場合は、屋内の安全な場所にとどまること（④）も避難行動となります。

早めの避難行動を

子どもと一緒に避難する
方法を学びませんか？

乳幼児を持つ親が災害時
にどう行動したら良いのか
など、いざというときの実
践的な防災術が学べます。

と き 9月12日(土)

ところ

ギヤラリーおおたけ（市
立図書館2階）

詳しくは、29ページへ。

です。市では、この情報を基に特に土砂災害の危険区域に対し避難の情報を提供することにしています。この情報が発令された場合は、早めの避難行動を心掛けてください。

土砂災害危険度情報を基にした避難情報の発令基準

発令区分		判断基準
判断基準	土砂災害警戒情報	避難準備情報 広島県から土砂災害警戒情報が発表され、土砂災害危険度情報で2時間後に基準値を超過する（オレンジ色）状況のとき。
		避難勧告 広島県から土砂災害警戒情報が発表され、土砂災害危険度情報で1時間後に基準値を超過する（ピンク色）状況のとき。
		避難指示 広島県から土砂災害警戒情報が発表され、土砂災害危険度情報で、現状で基準値超過（赤色）の状況のとき。
	避難勧告などの解除 土砂災害警戒情報が解除されたとき。ただし、土砂災害や前兆現象が発生した地区は現地の安全が確認されたとき。	

※ 実際に土砂災害が発生した場合や前兆現象が確認された場合は、この基準によらず、直ちに状況の危険性、切迫性を判断し各発令を行います。

土砂災害 危険度情報の 確認をしましょう

土砂災害危険度情報は、広島県のホームページや、NHKテレビのデータ放送から確認することができます。